

## 学生国際工学研修プログラムの意義と目的 ならびに募集要項 - フランス -

### 【研修の意義と目的】

国際工学研修プログラムは、海外の大学等を訪問し、研修を通じて異なる国の教育、研究、歴史・文化、社会情勢などを学ぶ機会を提供します。将来の海外留学や海外インターンシップに向けた準備の一環としての海外経験をしてもらうことを目的としています。プログラムを通じて次のようなことを実践していただきます。

- (1) 国際的な視野を広げ、世界での出来事に関心を持つようになること
- (2) 訪問国での科学技術、政治経済情勢、文化、歴史などを理解すること
- (3) 外国語でのプレゼンテーションスキルやコミュニケーション力を身につけること

このプログラムは、工学部・工学研究科から旅費などの支援を受けて実施する教育プログラムです。参加希望者は、事前準備への参加やグループワークへの協力が求められることを理解し、応募を検討してください。

### 【研修実施期間・国】

2024年2月4日（日）～15日（木） フランス

※ 詳細はポスターを参照

### 【募集の対象者】

工学部・工学研究科学生を募集対象とする。募集人数は15名（変更の可能性あり）

- ① 大学院生（グループリーダー）若干名
- ② 学部学生

※ 将来、海外留学や海外インターンシップへの参加を考えている方からの応募を期待します。

### 【申込方法】

下記 Google フォームより申し込みください。

<https://forms.gle/K45k6MchTRophMAw9>



### 【締め切り】

**2023年12月8日（金） 17:00**

### 【選考方法】

エッセイの提出をしていただきます。本研修の意義と目的を理解し、関連して自己目標を持ち、それらの達成に強い意欲を有すると判断される方々を選考させていただきます。選考結果は、メールにてお知らせします。

### 【費用負担】

工学研究科では、旅費（航空券、宿泊費）の約半額を補助します。その他の、日本の空港までの往復、現地滞在時の食費、借上げバスを利用しての移動時以外の交通費、海外旅行保険は、参加者の負担となります。

### 【奨学金】

要件を満たす学生には、JASSO 奨学金 8 万円が給付されます。

### 【海外旅行保険】

万一の事故・病気・ケガ等に対応するため、「OSSMA Plus」（海外旅行保険＋危機管理サービス）への加入を必須とします。なお、各加入の保険料は留学生本人の自己負担とします。

➤ OSSMA Plus : <https://www.ied.eng.tohoku.ac.jp/out-bound/program>

### 【その他】

- \* 事前事後研修、研修後のレポートを提出していただきます。
- \* 研修日程および費用は別紙のポスターをご覧ください。
- \* 本プログラムは、旅費の補助など、工学部・工学研究科による財政支援を受けて実施されます。プログラムの目的を認識した上で応募ください。

### 【本プログラムの背景（参考）】

2022 年の OECD 諸国の経済成長率を見ると、38 か国のうち 29 か国が 2%以上の成長を達成しています。しかし、日本は目標の 2%に達せず、30 年もの間経済の停滞が続いています。この長期的な経済停滞と高齢化が進行する中、日本の国際的な地位が低下し、特に欧米と比較して物価差や購買力平価換算の一人当たりの名目 GDP で 1.5 倍ほどの差が開いています。この状況から、日本が持続可能な未来を築くためには、国際的な協力と自国の強みを活かすことが不可欠です。特に学生の皆さんは、海外で他の人々と協力し価値を創造できるスキルを身につけることが重要です。海外経験は、異なる人々とのネットワーク構築や現地での生活経験など、国内では得られない多くの価値をもたらす、将来のキャリアにも影響します。未来に備えるための基本的なスキルには、以下のものがあります：①グローバルな視野を培い世界の動向を読み取る力、②異文化をバックグラウンドに持つ人々とのコミュニケーションと交渉する力、③問題意識を持って自分の強みは何か見つけ出す力、④自分の強みを生かしグローバルな教養人として行動する力、そして、⑤自らの成果や価値を世界に発信し社会実装していく力。学生国際工学研修は、このような力を養うことを目的に設計されたプログラムです。

工学部・工学研究科 インタナショナルオフィス  
谷川 恵・森谷祐一  
Tel&Fax: 022-795-7996  
ieed-eng@grp.tohoku.ac.jp